

電波ソーラー時計 取扱説明書



*この度は当社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

* 商品の特徴

この時計は日本国内の標準電波を受信して時刻を自動補正する時計です。
福島送信所(周波数40KHz)と佐賀送信所(60KHz)両局の時刻電波を自動で切り替え受信します。また、時計のムーブメントに光エネルギーを吸収するパネルを装着し、電気エネルギーに変換して、時計を駆動させるソーラーパワー機能も装備しております。

* 商品到着後/ご使用前に

本時計には二次電池(充電式)が使われています。節電のため、72時間以上光に当たってない場合、運針動作を停止する機能が付いております。
商品到着後、時計が動いてない事もありますが、不良ではなく光に当たると動きだします。ご使用前に必ず十分に充電を行ってから、ご使用ください。
充電方法は、時計本体の文字盤を光に当たるようにしてください。
ただし、高温(60度以上)環境下の充電はしないでください。

●当商品の電波受信方法は、以下の3つがございます。いずれも設定いただく際は、室内であれば窓際など出来る限り電波の遮りが少ない環境で行ってください。(※受信しやすい環境については、下記”電波の受信環境につきまして”をご参照ください。)

【リセット機能】再起動後またはリューズの操作後や、大幅な時刻ズレがある時に電波をリセットさせたい場合

<手順> ①秒針が12時を指したタイミングでリューズを引きます。
②隠しボタンAもしくはBを押すと秒針が1目盛ずつ動くので、12時の位置まで合わせます。
③リューズを回しながら長針と短針も12時の位置に合わせます。
④全ての針が12時位置にあることを確認してから、リューズを元の位置に押し戻し、隠しボタンAもしくはBを1回押します。針が高速回転し、受信を始めますので通常運針に戻るまでそのままお待ちください。

※リセット機能の設定後も、時刻が合わない場合は【強制受信】をお試しいただくか、深夜に行われる自動受信までお待ちいただき、翌朝に受信状況をご確認ください。

【強制受信】午前2時以外に電波受信をさせたい場合

<手順> ①隠しボタンBを約3秒間長押しすると、秒針は”45秒”の目盛を指し強制受信が開始します。
このとき、秒針が”45秒”の目盛からズレている場合は、下記の手順にて補正を行ってください。

▼指している秒針が”45秒”より手前にある場合

隠しボタンBを押すと1秒刻みで秒針が動くので、45秒まで目盛合わせてください。

▼指している秒針が”45秒”を超えている場合

隠しボタンBを長押しすると、秒針が逆戻りしますので45秒の目盛まで合わせてください。

※受信中は全ての針が停止し、受信が終了すると秒針は通常運針に戻ります。
動作が再開するまでは他の操作をしないでください。

【自動受信】こちらは毎日午前2時～3時の間に電波を自動受信し時刻を修正します。(操作不要)

※マニュアル時刻調整をしている場合、時刻の自動修正は行われません。

【受信成功確認】

受信状況を確認したい場合、隠しボタンAを1回押します。

この時、秒針が10時位置を指す場合、電波受信が成功しています。8時位置を指す場合は、電波受信が失敗していることを示します。秒針は10時位置もしくは8時位置を指してから、しばらくすると元の運針状態に戻ります。

【マニュアル時刻調整】

本時計は電波受信で時刻を合わせる以外に、手動でリューズを回して時刻調整も可能です。

この操作はあくまでも電波受信ができない場所または海外で使用の場合のみ操作してください。リューズを引いたり、手動で時刻調整を行った後は電波による自動受信や強制受信ができなくなり、リセット機能(上記)の操作が必要になりますのでご注意ください。

【ソーラー充電につきまして】

- ・快適にご使用いただくためにも、照度によりますが1週間の内、最低2時間以上は太陽光にて充電していただくことをおすすめします。
 - ・極端に高温もしくは低温の場所で充電・保管いたしますと、時計内部の機能が低下する恐れがございます。
 - ・充電の際は、時計が高温になりすぎないようにご注意ください。
 - ・時計が衣類の袖に隠れていたり、引き出しの中など光が当たりにくい環境でのご使用や保管が続くと、充電不足により時計が停止する可能性が高まります。
 - ・秒針が2日盛ずつ進む状態の“2秒運針”がみられる場合は、『充電不足』を指します。
- ただちに晴れた日の窓際など、太陽光が当たる場所で充電を行ってください。
※秒針の動作が2秒運針から通常運針に戻ってからも、ご使用までに十分な充電が必要となります。
(約5日～1週間ほどを目安に、十分に行ってください。)
- ※2秒運針の状態や動作が停止している場合は、電波の受信操作ができません。充電を行ってから、受信設定をお願いいたします。

※充電不足のため一度完全に動作が止まってしまった場合は、再び動き出すまでにしばらくお時間を要する場合がございます。
約3～5日以内には再始動(まずは2秒運針から開始)いたしますが、この場合もご使用までに十分な充電が必要となります。
(約5日～1週間ほどを目安に、十分に行ってください。)

【電波の受信環境につきまして】

《受信しやすい方向、場所など》

- ・電波は金属のしゃへい物によって受信しにくい事がございます。室内においてはできるだけ窓の近くに置いて受信させてください。直接金属の上に置くと受信しにくくなりますので、金属でない台の上に置いてください。
- また保管の際も同様に、電波が入りやすい窓際を推奨しております。

・お昼の時間帯はどうしても電波状況が込み合うため、正確な電波をキャッチしづらい傾向がございます。
夕方17時頃以降は比較的よくなります。

・電波受信は、各メーカーにより『内蔵アンテナの方向』と『受信感度』が異なる場合がございます。
当社の時計は文字盤面を上(地面と平行)にして、時計の12時側をお住まいに近いどちらかの電波送信所「福島送信所」もしくは「佐賀送信所」へ向けるとより良い受信環境になります。

・より安定した受信をさせるためには、受信中は、時計の向きを変えたり、傾けたりせずに静止した状態にしてください。

《受信が困難な場所》

以下のような電波が届きにくい場所や電波ノイズが発生している場所では受信が困難になりますのでご注意ください。

- ・地下、鉄筋コンクリートの建物、高層ビルや山等の谷間。
- ・移動中の車、電車の中。
- ・高圧線、電車の架線、通信設備等の近く。
- ・テレビ、冷蔵庫、電子レンジ、パソコン、携帯電話などの家電品やOA機器の近く。
- ・極端に高温や低温の場所では受信能力は低下します。
- ・気象条件(雷、大気の状態など)、地形や時間帯によっては受信しにくい場合がございます。
- ・スチール机等の金属製の家具の上や近く。
- ・空港、高速道路、工事現場の近く。
- ・その他電波ノイズを発生させるものの近く。

※お住まいの環境により電波の入りやすい場所が異なります為、上記条件にご注意いただき、ご使用いただく際は日常的に十分な充電を心がけ、室内で受信環境が良好な場所に保管いただきますようお願い申し上げます。

使用上の注意:

分解したり、改造しないでください。故障、けがの原因となります。指定の二次電池以外は絶対に使用しないでください。
お客様は時計から電池を取り出さないでください。誤って電池を取り外した場合は、幼児の手の届かない場所に保管してください。
万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師とご相談ください。

この腕時計の二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、一次電池のような定期的な電池交換の必要はありません。
ただし、二次電池は長期的なご使用や使用環境により容量や充電効率が低下しますので、充電しても「使用できる時間が短くなった」と感じたときは、お買い上げの販売店にご相談ください。